

# News Release

2024 年 4 月 30 日

この資料は 2024 年 4 月 15 日に中国で発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

## CHINAPLAS 2024: BASF と Autoliv 社 が「Design-for-Recycling (リサイクルのための設計)」ポリウレタン (PU) フォーム技術で提携

- Design-for-Recycling (リサイクルのための設計) の技術により、複数回のリサイクルプロセスを経ても再生素材の機械的性能を維持
- 再生素材を取り入れた「Design-for-Recycling (リサイクルのための設計)」の PU フォーム配合
- 再生素材を含む「Design-for-Recycling (リサイクルのための設計)」の PU フォームで製造された Autoliv 中国のステアリングホイール

BASF (本社: ドイツ ルートヴィヒスハーフェン) は CHINAPLAS 2024 にて、PU フォームのリサイクルを容易かつ拡張可能にする革新的な「Design-for-Recycling (リサイクルのための設計 以下、DfR)」のポリウレタン (PU) フォーム技術を紹介しました。回収された材料は、「DfR」のフォーム配合に再投入されます。世界をリードする自動車用ステアリングホイールサプライヤーである Autoliv China と共同で、BASF はリサイクル材を含む「DfR」フォームを使用したステアリングホイールを CHINAPLAS 2024 で発表しました。

Autoliv China の SCM & サステナビリティバイスプレジデントのウォーリス・リ氏は次のように述べています。

「リサイクル材を含む『DfR』の PU フォームに切り替えることで、Autoliv は循環型社会への具体的な一歩を踏み出し、製品の環境フットプリントを減少させています。生産ライン実験で、『DfR』の PU ステアリングホイールの物理特性は、従来のポリウレタンを使用した現行製品と同等であることが確認されました。」

BASF 独自の「DfR」技術は、上海の BASF パイロットプラントでテストされています。

BASF パフォーマンスマテリアルズ事業本部 ポリウレタンシステムズ事業 アジア太平洋地域のバイスプレジデントであるシルビア・モックは次のように述べています。

「Autoliv との持続的なパートナーシップは、技術革新と生産効率の向上を示しています。『DfR』のフォームソリューションを通じて、PU バリューチェーンの変革に寄与し、多くの PU アプリケーションで資源の循環に取り組んでいます。私たちはイノベーションを推進し、『DfR』技術のリサイクル性を検証しています。これは業界の発展にとって不可欠なことです。」

現在、PU フォームソリューションに含まれるリサイクル材の割合は、製品アプリケーションに応じて最大 20%までです。リサイクル材を含む PU フォームソリューションの機械的性能は、複数回のリサイクルプロセスを経ても維持されています。

ステアリングホイール以外にも、BASF は自動車、家具、履物製品セグメントでの PU アプリケーション用の「DfR」フォームソリューションを開発しており、自動車の座席やソファなどのアプリケーションにも応用されています。

4 月 26 日に閉幕した CHINAPLAS 2024 において、BASF はとりわけ、サステナビリティと共創の分野における最新のイノベーション、コンピテンシー、開発内容を紹介しました。CHINAPLAS 2024 では、BASF のプラスチックジャーニーにおける MAKE-USE-RECYCLE (製造—使用—リサイクル) の各段階に分けて展示し、好評をいただきました。

CHINAPLAS 2024 における BASF の写真と情報は、[こちら](#)をご確認ください。

#### ■Autoliv 社について

Autoliv, Inc. は、自動車安全システムをグローバル規模で提供するリーディングカンパニーです。当社は子会社を通して、世界中の主要自動車メーカー向けに、エアバッグ、シートベルト、ステアリングホイール (ハンドル) などの安全保護システムを開発、製造および販売しているほか、歩行者保護、二輪車のライダー向けのコネクティッドセイフティサービスや安全ソリューションも開発しています。オートリブでは、継続して先進的なソリューションを提供するために、モビリティセイフティのスタンダードに挑戦し、再定義しています。25 カ国に広がる約 70,000 人の従業員は、「Saving More Lives (より多くの命を守る)」という当社のビジョンに真摯に取り組んでおり、どんな業務においても品質を最も重視しています。14 カ所にテクニカルセンターを配置し、20 の衝突試験装置を保有しています。2023 年度の売上高は、105 億米ドルです。株式をニューヨーク証券取引所 (NYSE: ALV) に、スウェーデン預託証券をナスダック・ストックホルム (ALIV sdb) に上場しています。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

#### ■BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部について

BASF のパフォーマンスマテリアルズ事業本部は、プラスチックに求められる持続可能性への変革の最前線にいます。BASF の製品は、トランスポーターション、消費財、インダストリアルアプリケーション、建築・建設という 4 つの主要産業分野にイノベーションをもたらすため、世界中のお客様と共同で開発をすすめています。私たちの研究開発は、プラスチックに関するすべての工程 (プラスチックジャーニー) である MAKE (製造)、USE (使用)、RECYCLE (リサイクル) に焦点を当てています。製造段階では、製品の設計から原材料の選択、製造工程に至るまで、プラスチックの製造方法を改善します。使用段階では、軽量性、堅牢性、耐熱性といったプラスチックの強みを強化します。製品のライフサイクルの終段には、循環型経済を実現するためにどのようにプラスチックジャーニーを終了させるかを検討する「リサイクル」段階があります。2023 年、パフォーマンスマテリアルズ部門の世界売上高は 72 億ユーロを達成しました。

#### ■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追究しています。また、全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、6 つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2023 年の BASF の売上高は 689 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASF の詳しい情報は、<https://www.basf.com> をご覧ください。